

別記様式第八（甲）

【記入例】

許 可 申 請 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

埼玉県川越県土整備事務所長

申請者 住 所 〇〇市〇町〇丁目〇番地〇

ふりがな  
氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

別紙のとおり、河川法第 26 条の許可を申請します。

国有地内で工作物を設置・改築・除却する場合には、  
「24・26」と記入してください。

担 当

氏 名 〇〇課 △△ △△

T E L ×××-××××-××××

E-mail 〇〇@〇〇.lg.jp

備考

- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 第39条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第 条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

(工作物の新築、改築、除却)

1 河川の名称

新河岸川

2 目的

橋りょう設置のため

3 場所

川越市〇〇町〇〇丁目〇〇地先

4 工作物の名称又は種類

人道橋

5 工作物の構造又は能力

$L = \Delta \text{ m}$

詳細は、申請書に添付の図面のとおり

6 工事の実施方法

請負施行

7 工期

許可日から令和 年 月 日まで

8 占用面積

面積 〇〇 $\text{m}^2$

延長 〇〇m

9 占用の期間

※占用期間については、未記入のままご申請ください。

## 【備考】

- 1 「（工作物の新築、改築、除却）」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地の工作物の新築、改築、除去にあっては、「占用の期間」については、記載しないこと。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

## 【添付図書】

- 1 新築等に係る事業の計画の概要を記載した図書
- 2 縮尺5万分の1の位置図
- 3 工作物の新築又は改築に係る土地の実測平面図
- 4 工作物の設計図（工作物の除却にあっては、構造図）
- 5 工事の実施方法を記載した図書
- 6 占有する土地の面積計算書及び丈量図
- 7 工事費概要書
- 8 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地において新築等を行う場合又は河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する工作物についても改築もしくは除却を行う場合にあっては、当該新築等を行うことについて申請者が権原を有すること又は権原を取得する見込みが十分であることを示す書面
- 9 新築等に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、許可その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書面
- 10 その他参考となるべき事項を記載した図書